

第30号

発行所 山直南地区市民協議会
発行者 善野 雅晴
編集者 広報部 会

令和7年
山直南連合町内会

積川町	190戸
稲葉町	350戸
山直中町	240戸
翠ヶ丘町	100戸
包近町	280戸
計	1,160戸



市民協議の活動について



山直南地区市民協議会
会長 善野 雅晴

平素は山直南市民協議会の活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。

市民協議会は地区内の諸問題について自主的に話し合い、関係機関との連絡調整を図りながら活動を推進し、明るく住みよいまちづくりをすすめることを目的としています。

3年生修学旅行



山直中学校
校長 倉垣 裕行



地域の皆様・関係各機関の皆様・様方には平素より本校の教育活動推進に多大なご支援ご協力を賜っておりありがとうございます。

さて、6月12日から14日の日程で3年生の修学旅行が実施されました。山直中学校では、沖縄方面で平和学習と民泊体験活動を中心とした取り組みを行っています。

平和学習については、出発前に総合的な学習の時間等を活用して沖縄戦等について学習したうえで、平和祈念公園やひめゆり平和祈念資料館等を訪問し、思いを込めた折鶴を奉納したり、ガマを訪れて現地での状況の聞き取りを行ったりしました。生徒たちも改めて平和の尊さ・日常のありがたさを実感してくれたものと考えています。



とに現地民家さんにお世話になり、様々な活動等を通じて沖縄の方々といれ合うことができました。今年度は伊江島という離島に行つたため、普段目にする事ができないような素晴らしい自然環境にも触れることができました。その他にも、ビーチでのマリンスポーツやウォークラリー、国際通りでの買い物や散策などの活動を通じ、沖縄独自の文化や風土、そして現地の人々の温かさに触れ、見識や思いを新たにしてくれました。今回の貴重な経験で得たものを活かし、今後の成長につなげてほしいと願っています。



様々な困難はありますが、泉州ひいては大阪の祭りのけん引役を担うぐらいの気概を持って頑張っていこうではありませんか。それこそが「先人の方々」が長きにわたって築いてこられた「魂」の継承なのです。

令和七年度山直南地区祭壇年番長を務めさせていただきました井阪克寛です。平素は年番活動にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

令和七年度の祭礼は、関係団体の皆様の一斉の熱心な準備活動をはじめ多数の方々のご協力のもと終了いたしました。準備・曳行に携わっていただいた皆様にも厚くお礼申し上げます。住民の皆様におかれましても祭礼の運営にご理解いただきましたことに心より感謝申し上げます。

さて、すでに令和八年度の祭礼に向け準備が始まっていますが、祭礼を取り巻く環境の厳しさを感ぜざるを得ません。少子化の進展や個人の価値観の尊重などに起因する参加者の減少に悩んでいる地区もあるかと思えます。また、物価の高騰による運営費の増高に直面し苦慮されていることと思います。

このような状況にある今こそ、ポジティブな意識を持って行動していくことが肝要だと思います。祭礼の魅力やアピールし参加者の確保に努め、運営費の抑制に資する工夫を凝らすなどして、祭礼の発展を目指していきましょうと思っております。

そのためには、住民の方々のご協力が必要になります。勝手なお願いにはなりますが、これまでと変わらぬご理解を賜りたく存じます。

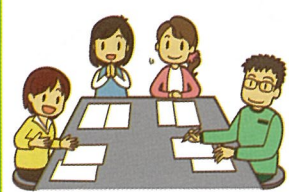


山直南地区祭壇年番長
井阪 克寛

令和7年度 山直南地区市民協議会・役員名簿

会長	善野 雅晴	稲葉町
副会長	鈴川 篤	翠ヶ丘町
副会長	平松 義啓	山直中町
副会長	大島 治良	包近町
副会長	永野 敏浩	積川町
副会長	森 健	稲葉町
環境部長	藤原 利明	稲葉町
青少年部長	平松 喜博	山直中町
福祉人権部長	西村 博	包近町
文化体育部長	一筆 信行	翠ヶ丘町
広報部長	岡本 利昭	積川町
事務局	永野 敏浩	積川町
会計	高木 忠一	積川町
会計監査	大松 政司	山直中町

会計監査	西野 昭次	包近町
顧問	殿元マリ子	稲葉町
相談役	中野 忠一	山直南小学校・幼稚園校長
相談役	倉垣 裕行	山直中学校
相談役	中野 真紀	山直中学校
相談役	矢野 常和	山直地区公民館
相談役	大西 弘	山直中町
相談役	柴田盛次郎	翠ヶ丘町
相談役	岡本弥太郎	積川町



山直上駐在所
大門 巡査部長

山直南地区の皆様におかれましては、平素より、地域安全活動をはじめ、警察活動の各般にわたり、ご理解、ご協力を賜り、心よりお礼と感謝申し上げます。

岸和田警察署では、各種の事件に對した検挙・抑止対策や、交通死亡事故抑止に向けた諸対策を挙署一体となり取り組んでいます。

特に、特殊詐欺に関しましては、令和六年中、岸和田市内において発生した被害金額は約2億円であり、依然として皆様の脅威となっております。

皆様におかれましては、不審な電話やショートメールが送信されてきた際は、不用意に応じることはせず、警察や周囲の方（家族）に相談していただきますようお願いいたします。

最後に、山直上駐在所管内では、特に特殊詐欺が発生していますが、その他車上狙い、空き巣、自動車盗、大麻事件、飲酒運転等の多岐に渡る事件が発生しています。交通事故においても年間275件が発生しています。

ますので、交差点では、速度を減らし十分に安全確認して通行していただき、また、交通法令を遵守していただきますようお願いいたします。

空き巣等の犯罪防止のために防犯カメラの設置、センサーライトや侵入アラーム、地域での見守り活動、不審者を発見時の通報など強化を徹底していただき、被害に合わない環境整備に努めていただきますよう、宜しくお願いいたします。

これからも皆様が安心して暮らす「安全なまち岸和田」を確立するため、私たち署員一同頑張っておりますので、どうか、今後も警察動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



市こ連の活動について

岸和田市子ども会育成連絡協議会 校区長 西野 修

地域の皆様には、平素より子ども会活動にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。市こ連は、子ども会育成に関する諸問題について研究し、育成者及び指導者の連絡、協調を密にするとともに、自主的な活動・実践を通して子ども会の発展を図ることを目的としています。

活動としては、こども会議、交歓会、スポーツ大会（ソフトボールと卓球）、スポーツカーニバル等を行っています。山直南校区では、ドッジボール大会を六月に行っています。

今後も各町こども会と連携して、こども



人と人繋がりを大切に

民生委員・児童委員 山直南地区長 亀井 照夫

山直南地区の皆様におかれましては、民生委員活動にご理解、ご協力いただき感謝を申し上げます。

私たちは、担当する地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民からの生活上の困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そして、その課題が解決できるような必要な支援への「つなぎ役」をしています。

また、地域の見守り役として、訪問活動窓を通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行っています。



交通指導員の活動紹介

山直南校区交通指導員会校区長 横川町 岡本 英昭

山直南地区の皆様、場、商店、大型公園など、岸和田市交通指導員との関連車両が、平日、会校区長を務めさせていただいております。休日も関係なく多く見られます。特に小さなお子様は、素直で、交通指導員会活動にご理解、ご協力頂きたいと考えています。

山直南校区交通指導員会は、各町1名、計5名で、月2回小学校登校時に交通街頭バイク、自家用車等、指導を中心に、交通安全思想の普及宣伝、交通環境の整備、高齢者に対する交通安全指導の推進などの活動を行っています。

現在、近隣に大型商業施設、物流施設、工



続けていきます。

最後に、校区内を見守り隊の皆様、日々のご活躍本当にありがとうございます。共に、安心安全な地区にしていければと思います。

地域行事紹介コーナー（積川町）

田植え前の田んぼで泥んこヨガ

主催者 積川種まきレンジャーズ

6月15日、積川町内、田植え前の田んぼを舞台にした「泥んこヨガ」が開催されました。

約30名子どもから大人まで田んぼに入りインストラクターを招き、ヨガ体操、棒取競争、そり競争など、途中から参加者は顔も体も泥だらけになりました。

岸和田市長のご挨拶もあり、町内の方もたくさん見学にいられていました。



青少年部会活動について

部会長 平松 喜博

青少年部会会長をさせていただき、2年目を迎えました。

昨年度は、部会を構成する各町の皆様にご協力をいただき、年3回の会議を予定どおり開催させていただきました。

民生児童委員、交通指導員、保護司会、少年団、子供会等で活動されている方々から、校区内の子どもの様子を各立場から報告をいた

ことができ、便利に生活を送る手助けをしてくれる優れものです。

しかし、使用を間違えれば子どもたちに悪影響を及ぼす道具となります。このような課題を認識し、発信していくことで、安心・安全な地域づくりに貢献できればと考えています。

まだまだ、我々には考えが及ばないことも、子どもたちの柔軟な頭で良いこと、悪いこと関係なくすぐに広まってしまう環境ではありますが、部員一丸となって課題に取り組んで参りますので、皆様方より一層のご協力や情報提供をよろしくお願い申し上げます。